

インド太平洋の総合安全保障協力に関する研究会

テーマ 本研究会は、鹿島平和研究所、京都大学、英キングス・カレッジ・ロンドン、米アリゾナ州立大学、豪ニューサウスウェールズ大学との国際共同研究プロジェクトとして、インド太平洋地域における今後の総合安全保障協力について意見交換を行い、関係諸国に向けた政策提言を行うことを目的とする。

総合安全保障は、国家の平和と安定を図るため、エネルギー危機、食糧不足、自然災害などを含む様々な脅威から国民生活を守ることである。この考えは、ニクソン・ショックやオイル・ショックで混迷した1970年代の国際情勢を踏まえ、大平正芳総理の設置した研究会にて高坂正堯・京都大学教授らにより1980年に提案された。

そこから約半世紀が経った今、気候変動など当時よりも複雑化した国際課題に直面し、かつ、米国の政策変更により世界が再び混迷するなか、総合安全保障が改めて重要性を増している。

インド太平洋地域の安定に向けて、日本は価値観を同じくする米英豪などどのように協力できるか？特に、日米英豪は総合安全保障に含まれる様々な課題（エネルギー、希少鉱物、食料、サイバーなど）にどう協力できるか？第2次トランプ政権は、インド太平洋地域の安定に向けたリーダーシップや負担分担に対し、どのような影響を与えるか？

本研究会では、これらの問題について上述各機関との共同研究を行う。

2025年10月の研究会発足後、オンラインで議論のすり合わせを行ったうえで、2025年11月に東京および京都で対面にて研究会を実施する。

東京では、非公開の研究会に加え、研究会活動の発信を目的

テ　ー　マ　　とした一般向けの公開セミナーを行う。京都での研究会では、京都大学の幅広い分野の研究者とともに、総合安全保障に含まれる様々な問題について議論を行う。これら研究会を通じて議論を深め、政策提言を含む成果報告書を作成する。なお、ニューサウスウェールズ大学はQS世界大学ランキング（2025）で19位に位置する豪州の名門大学であるとともに、傘下に陸軍士官学校を有し、AUKUSのパートナーである英国（キングス・カレッジ・ロンドン）や米国（アリゾナ州立大学）と安全保障・平和研究の共同研究枠組み（Security & Defence PLuS）を持つ。今回の共同研究は、鹿島平和研究所と京都大学との協力のもと、このSecurity & Defence PLuS 参画大学と共同研究を行うものである。

期　　　　間　　2025年10月1日～2026年3月31日

開催年月日　　【Web会議】

- ① 2025年10月6日
- ② 2025年10月14日
- ③ 2025年10月20日
- ④ 2025年10月27日

【対面会議】

- ① 2025年11月14日（金）東京開催（国際文化会館）
ラウンドテーブル（非公開）
公開セミナー
- ② 2025年11月17日（月）京都開催（京都大学）
ラウンドテーブル（非公開）
公開セミナー

メンバー

関山 健 (主査)

京都大学大学院総合生存学館 教授

平泉 信之

一般財団法人鹿島平和研究所 会長

株式会社アバンアソシエイツ 顧問

四方 立夫

一般財団法人鹿島平和研究所 客員研究員

三井物産株式会社 社友

中西 寛

京都大学大学院法学研究科 教授

坂出 健

京都大学大学院経済学研究科 教授

徳地 秀士

平和・安全保障研究所 理事長

中曽根平和研究所 研究顧問

篠田 邦彦

政策研究大学院大学 教授

Brig (Ret) Dr. Ian Langford

Professor, UNSW

Executive Director of Security & Defence PLuS

Prof. Debi Ashenden

Director, UNSW

Institute for Cyber Security

メンバー

Dr. Sally Burt

Senior Lecturer, UNSW

Cyber Strategy and Diplomacy

Prof. Alessio Patalano

Professor of War & Strategy in East Asia, King's College

London

Ms. Lauren Mellows

Communications & Engagement Manager, Security & Defence

PLuS, King's College London

Prof. Manolis Priniotakis

Professor of Practice, Arizona State University

Dr. Alicia Ellis

Director of the MA in Global Security Program, Arizona State

University